

プロフィール

◆ロバート山田 (ろばーとやまだ)◆Vaudevillian

1999年ひとり芝居『コメディアンになりたかった男』日刊スポーツ演劇賞特別賞に輝いてから本格的に一人芝居を始める。様々なシチュエーションに身を転じものを擬人化した作品が好評を博す。

同時にシャンソン歌手として銀座をはじめ、都内を中心に歌手手として活動。その後、2003年から本格的に歌を中心にひとり芝居を絡ませた『シャンソンひとり芝居』をはじめ現在に至る。娯婦やホームレス、同性愛、環境問題など反体制的な歌を好んで歌う。2005年下北沢演劇祭で『禅-ZEN-』にて準グランプリ受賞。一年間のNY留学でタップダンサーとしても活動。

◆NAOMI (なおり)◆Vocal

'88年劇団四季入団。退団後、東宝ミュージカル『ミスサイゴン』初演メンバーとして、帝国劇場に出演。東京ディズニーランドのショーステージでシンガーとして出演。ミュージカル、ジャズ、シャンソン、など様々なジャンルの曲をレパートリーとして、東京都内のホテル、ライブハウス等に出演。

2008年より、ミュージカル俳優との「ジョイントライブ」や「母と子のコンサート」などをプロデュース。

また、歌と語りの音楽劇を創作している。

2014年より札幌に在住。現在、札幌と東京でライブ活動中。

2017年2月冬季アジア札幌大会、選手村にてレセプションライブを行う。

6月清田区20周年記念札幌座公演「清き田に咲くナンミョーほうれん草」に出演。

2006年、オリジナルの1stシングルCD『White Night』発表。

◆江口純子 (えぐちじゅんこ)◆Piano & Vocal

国立音楽大学ピアノ科卒業後、常葉短期大学、SBS学苑講師となる。

海外では、ニューヨークのカーネギーホールにて、また中国文化庁の招きにより、北京、瀋陽にて演奏。ピアニストとして、芦野宏、田代美代子、鳳蘭、他の伴奏をつとめる。シンガーソングライターとして、クラシック、シャンソン、ジャズ、そしてオリジナル曲を加えたライブ活動を行っている。

2016年内幸町ホールアワードシャンソンコンクールにて優秀賞受賞

2017年同コンクールにて最優秀賞受賞

作詞、作曲、編曲、ピアノ、シンセサイザー、ヴォーカルを手がけたオリジナルCD『Une Petite Lapine』を3枚リリース。

唄うピアニストとして活躍中。

依田勉三 (よだ べんぞう)

嘉永6 (1853)年~大正14 (1925)年

伊豆国須賀郡大沢村 (現 静岡県賀茂郡松崎町) 生まれ。

「帯広開拓の父」と称せられる。

北海道開墾を目的として結成された「晩成社」を率い帯広市を開拓。

開墾に関わる業績から緑綬褒章を受賞している。

札幌にある北海道神宮内の北海道開拓神社に、昭和29年依田勉三命として祀られた。

松崎町では兄の佐二平、叔父の土屋三余とともに「三聖」と称され、その偉業を称えられている。



「マルセイ」について

六花亭の銘菓のひとつ「マルセイ

バターサンド」の名前の由来は、

依田勉三が率いた晩成社が十勝で

初期に製造を開始したバターの商標

「マルセイバター」にちなんで作られた。

晩成社の「成」の字を丸で囲んで、「マルセイ」のマークとした。パッケージも、そのラベルを模したデザインとなっている。



帯広松崎姉妹都市締結

1978年、昭和53年5月20日、依田敬一町長 (依田家17代、大沢温泉・依田之庄創業者) と田本恵吾市長 (昭和49年~平成2年4期) が締結した。



帯広・松崎交遊倶楽部

<http://www.oja-taxi.com/club>